

統計豆辞典

「浮動株指数」について

東京証券取引所が現在取引されている株価の動きを表すものとして導入している「東証株価指数 (TOPIX : トピックス)」に代わり導入を検討している新しい指数の名称のことです。

現在の TOPIX は東京一部に上場している全銘柄の「時価総額」という数字を出して、あるとき (1968年 1 月 4 日) の時価総額を100として、その後の株価の時価総額がどうなったかを指数で示したものです。ここにおける株式は発行済みの全株式数を基準にしているので、金融機関や企業同士で保有しあう「持ち合い株」や親会社が所有する子会社の株など、通常市場に出回らない「固定株 (安定保有株)」が含まれており、現在の市場動向を正確に反映してないことが従来より指摘されてきました。

そのため、この固定株を除いた実際に流通している株式を基準として指数を算出する「浮動株指数」が注目されることとなりました。この方式は既に欧米では導入されており、市場の信頼性も高く、日本での早い導入が期待されます。